

【事業名】

テーマ展「承久の乱 800 周年記念 長沼氏から皆川氏へ ～皆川文書でたどるその足跡～」

【団体名】

栃木県立博物館

【期間】

令和 3 (2021) 年 3 月 20 日 (土) ～同年 5 月 9 日 (日)

【参加人数】

11,486 人

【内容】

令和 3 年 (2021) は、公武の力関係を大きく変え中世社会の様相を決定づけた承久の乱から 800 周年にあたる。本展では、長沼氏から皆川氏へと伝来した貴重な歴史資料「皆川文書」(個人蔵、栃木県立博物館寄託)を中心に、下野の名門武士団長沼氏と皆川氏の足跡をたどるとともに、長沼氏が承久の乱で功績を挙げた証である重要文化財「淡路国大田文」を特別公開した。当館は施設のバリアフリー化を進め、車いす利用者も見やすい展示を整備しており、また、常設展示における多言語化アプリ「とちはくナビ」の整備により、常設展示の多言語化を実施している。

